

宝塚市住宅耐震化促進事業  
補助事業実績報告書

(宛先) 宝塚市長

建築指導課に提出する日付を記入。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

(申請者)

郵便番号も忘れず記入。

住所	〒665-0032 宝塚市東洋町1-1
氏名	(※団体の場合は、団体名、役職及び代表者氏名) タカラヅカ タロウ 宝塚 太郎
電話番号	0797-77-1141
電子メール	m-takarazuka0000@city.takarazuka.lg.jp

(上記代理人)

氏名	※事業所等の名称、役職及び担当者氏名 〇〇株式会社 建築 一郎
電話番号	〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇
電子メール	〇〇〇〇@〇〇〇〇

交付決定通知書の日付・番号を記入。

令和〇〇年〇〇月〇〇日付宝建指第123号をもって交付決定のあった、令和〇年度宝塚市住宅耐震化促進事業事業（住宅耐震改修計画策定費補助）を下記のとおり実施したので、宝塚市住宅耐震化促進事業実施要綱第12条の規定により、その実績を報告します。

申請年度に注意。

記

## 交付決定を受けた住宅の概要及び事業内容等

住宅の所在地	宝塚市東洋町1-1		
住宅の所有者氏名 (団体の場合は、その名称及び代表者氏名)	宝塚 太郎	住宅の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一戸建ての住宅 <input type="checkbox"/> その他共同住宅 (長屋・アパート等) <input type="checkbox"/> マンション (3階以上かつ1,000㎡以上)
補助のメニュー※1	住宅耐震改修計画策定費補助		
補助金の額等	補助事業の対象となる経費		補助金交付決定額
	250,000円		166,000円
事業の期間※2	着手 (令和〇年〇〇月〇〇日) 令和〇年〇〇月〇〇日	完了	(令和〇年〇〇月〇〇日) 令和〇年〇〇月〇〇日

※1 補助のメニューは、次のいずれかを記載

・住宅耐震改修計画策定費補助、 ・住宅耐震改修工事費補助、 ・簡易型耐震工事費補助、 ・屋根軽量化工事費補助、  
・シェルター型工事費補助、 ・防災ベッド等設置費補助

※2 交付決定を受けた内容を上段( )に、実績を下記に記入すること。

市町受付欄

上段：( )内は交付申請書に記載した予定年月日を記入。

下段：実際の契約日（契約書の日付）、代金支払日（領収書の日付）を記入。

※契約日は交付決定日より後の日付

“算定”を○で囲み、“精算”を二重線で消す。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

補助金 **算定** ~~精算~~書

住宅改修業者登録制度の登録番号を記入。

住宅改修業者登録 兵住改〇〇〇第〇〇〇〇〇号

所在地 〇〇市〇〇 〇-〇-〇

会社名 (株)兵庫工務店

“見積”を○で囲み、“精算”を二重線で消す。

代表者名 兵庫 次郎

下記のとおり **見積り** ・ ~~精算~~ 致します。

“住宅耐震改修計画策定費補助”を○で囲み、“住宅耐震改修工事費補助”を二重線で消す。

(**住宅耐震改修計画策定費補助**、~~住宅耐震改修工事費補助~~)

住宅の所有者	宝塚 太郎		
住宅の所在地	宝塚市東洋町1-1		
住宅の建て方 <sup>※1</sup>	<input checked="" type="radio"/> 戸建住宅 <input type="radio"/> その他共同住宅 <input type="radio"/> マンション		
(その他共同住宅の場合)	住戸数(ア)		戸
	うち補助対象戸数(イ) <sup>※2</sup>		戸
(マンションの場合)	住戸数(ア)		戸
	延べ面積(イ)		m <sup>2</sup>
総工事費 (c)=(a)+(b)			1,683,600円
補助対象工事費 (a)			1,050,720円
その他工事費 (b)			632,880円
控除前の補助金額 <sup>※3</sup> (f)			(記入不要)円
控除する補助金額 <sup>※4</sup> (g)			(記入不要)円
補助金額の計(h)=(f)-(g)			(記入不要)円

※1 住宅の建て方について、該当するものに○を付けてください。

※2 所得が1,200万円(給与収入のみの者にあつては給与収入が1,395万円)以下の県民が所有する住宅の戸数を記入してください。

※3 住宅耐震改修工事費補助の交付申請に使用する場合は、以下の算定表に基づき算出した補助金額を記入してください。(住宅耐震改修計画策定費補助の場合は記入不要)

※4 この事業又は県補助事業「ひょうご住まいの耐震化促進事業」若しくは「わが家の耐震改修促進事業」のうち「簡易耐震改修工事費補助」、「簡易な耐震改修定額助成」、「シェルター型工事費補助」若しくは「住宅耐震改修工事費補助(居室耐震型改修工事)」の補助金を過去に受けた住宅について、それら事業で交付を受けた補助金額を記載

※ 変更交付申請の際に使用する場合は、変更前を( )書きで変更後の額の前に記載してください。

(例：(123,456) 234,567)

【控除前の補助金額(f)の算定表(住宅耐震改修工事費補助の場合)】(千円未満の端数切捨て)

区分	補助金額			
戸建住宅	(補助対象工事費) × 4/5 (上限100万円)			
その他共同住宅	次に掲げる額のいずれか低い額 (1) (補助対象工事費) × 4/5		(2) (補助対象戸数) × 40万円	
マンション	次に掲げる額のいずれか低い額			
	(1) (補助対象工事費) × 1/2			
	(2) 延べ面積(居住の用に供する部分)に応じた下表の絶対限度額			
延べ面積の区分	1,000 m <sup>2</sup> 以上 5,000 m <sup>2</sup> 以内	5,000 m <sup>2</sup> を超え 10,000 m <sup>2</sup> 以内	10,000 m <sup>2</sup> を超え 15,000 m <sup>2</sup> 以内	15,000 m <sup>2</sup> 超
絶対限度額	1,000万円	2,000万円	3,000万円	4,500万円

【添付書類】耐震改修工事費内訳書

### 耐震診断報告書

宝塚 太郎 様

補助金交付申請者名を記入。

耐震診断者氏名 **建築 一郎**  
(一級) 建築士 (大臣) 登録第 43210 号  
建築士事務所名 (株) 〇〇建築設計事務所  
(一級) 建築士事務所 (大臣) 知事登録第 98765 号

宝塚 太郎 様の所有されている住宅の耐震診断の結果について、下記のとおり改修前及び改修後の耐震診断が行われた旨を確認しましたので報告します。この報告書及び添付資料に記載の事項は事実と相違ありません。

診断方法、根拠となる書籍名(〇年版も含めて)などを具体的に記入。

記

1 住宅の名称	宝塚 太郎 邸
	所在地 宝塚市東洋町1-1
2 耐震診断の方法	「2012年改訂版木造住宅の耐震診断と補強方法」による一般診断法
3 改修前における耐震診断結果*1 評点 <u>0.64</u>	(所見) X方向・Y方向とも開口部が多く、既存壁量が不足していることから、上部構造評点が1階X方向 0.64、Y方向 0.72 となっており、倒壊する可能性が高い。
4 改修後における耐震診断結果 評点 <u>1.08</u>	(耐震改修の方針) 屋根の軽量化と耐震壁をバランスよく配置することにより、上部構造評点は両方とも 1.0 を上回り、耐震性能の向上を図る。
	(具体的な補強方法) (1) 耐震壁(モイスかべつよし)をバランスよく追加、増設する。 (2) 屋根を瓦からスレート板瓦に葺き替え、軽量化を図る。
5 備考	改修後の評点が著しく高い場合(2.0以上)は、理由書を添付して下さい。 改修前における所見、耐震改修の方針等については、Is値など定量的な指標を示しながら出来るだけ具体的に記述して下さい。

【添付資料】耐震診断計算書(改修前後)

様式第16号（第15条関係）

宝塚市住宅耐震化促進事業  
補助金請求書

(宛先) 宝塚市長

実績報告書と共に提出して下さい。

令和 年 月 日

この日付は空欄

(申請者)

住所	〒665-0032 宝塚市東洋町1-1
氏名	(※団体の場合は、団体名、役職及び代表者氏名) タカラヅカ タロウ 宝塚 太郎
電話番号	0797-77-1141
電子メール	m-takarazuka0000@city.takarazuka.lg.jp

(上記代理人)

氏名	※事業所等の名称、役職及び担当者氏名 〇〇株式会社 建築 一郎
電話番号	〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇
電子メール	〇〇〇〇@〇〇〇〇

日付・番号は空欄。

令和 年 月 日付け宝建指第 号で補助金額の確定通知を受けた下記の事業の補助金を請求します。

記

## 1. 補助金額の確定通知を受けた事業

住宅の所在地	宝塚市東洋町1-1		
住宅の所有者氏名 (団体の場合は、その名称及び代表者氏名)	宝塚 太郎	住宅の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一戸建ての住宅 <input type="checkbox"/> その他共同住宅 (長屋・アパート等) <input type="checkbox"/> マンション (3階以上かつ1,000㎡以上)
補助のメニュー※1	住宅耐震改修計画策定費補助		
請求金額	金 円也		

※1 補助のメニューは、次のいずれかを記載

- 住宅耐震改修計画策定費補助、
- 住宅耐震改修工事費補助、
- 簡易耐震改修工事費補助、
- 屋根軽量化工事費補助、
- シェルター型工事費補助、
- 防災ベッド等設置費補助

請求金額は空欄

振込先を記入

## 2. 振込先

金融機関名	金融機関名: □□□ 銀行
	支店名: △△ 支店
口座の種別	普通・当座 (該当を○で囲む)
口座番号	〇〇〇〇〇〇〇〇 (右詰めでご記入ください。)
口座名義人	(フリガナ) タカラヅカ タロウ
	宝塚 太郎

【注】口座名義人は、補助金交付申請を行った方の氏名をご記入ください